

主の教え①愛の目で見ると

ルカによる福音書6:20-26
2011、5、29 HKJCF

I 概要

- 1、愛の目で見ると=目を上げ(とどめる)20a
 - ①見る②理解する③人格的に出会う(SEE)
 - 2、幸いな人 20b-24
 - 3、災いな人 25-26
- 結)①ルカの信仰(マタイとの比較)
②ローマ世界における初代教会
③弟子への愛の教え(愛の憲法)

II 愛の目で見ると

- 1、キリストの福音:逆転と解放(マリヤの賛歌:1、イザヤのメシヤ預言:4)
- 2、価値観の逆転:祝福と災い(主が基準)
喪失(不幸)→主との出会い→祝福
(器が空になった時、主の恵みで満たされる)
祝福:災い、神の国:地上の国、その日:今
- 3、愛の目で見ると:世の基準からの解放

III 幸いな(祝福される)人

- 1、貧しい人:砕かれた人・ヘリ下された人
- 2、飢えている人:究極の貧困・自らを満たせず
- 3、泣いている人:苦悩・自らを喜べず
- 4、憎まれ、抑圧されている人:疎外された人
⇒キリストの故に、福音で、価値観の逆転
⇒(体・心・霊の)不幸はキリストと言う宝への道
問題があなたを救う!(問題を通し主に出会う)

IV 災いな人

- 1、富んでいる人:自己満足と気付きのなさ
- 2、食べ飽きている人:自らの魂への鈍感さ
- 3、笑っている人:問題(空しさ)の否認と逃避
- 4、ほめられている人:人間関係で止まる
⇒偽預言者同様(報いは支払済:マタイ6-2)
⇒価値観の逆転:「人間は皆、問題だらけであり、
気付きがないことが最大の問題」

V 適用

- 1、祝福される人:逆転と解放
- 2、信仰と愛の目で見られる神様
①アブラハム(創15)②ヨセフ(創37)③イエス様(マタイ6)④放蕩息子の父(15)⑤パウロ(使9)
- 3、ラオデキヤ教会への勧め(黙3:14-20)
結)自・他・人間関係を十字架の愛で見る
⇒祝福(空の器へ注がれる愛):祝福の方程式⇒
-(喪失)×-(十字架)=+(祝福:-一个、+一个)